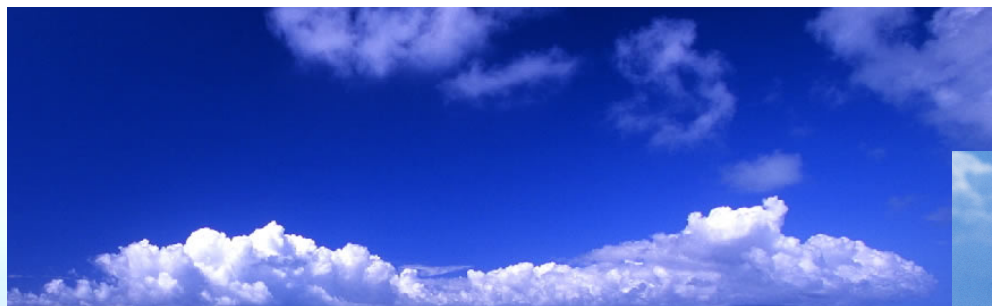


戸建用ディスポーザーシステムご提案

生ゴミゼロをめざして・・・

株式会社 **ダイキ** **アクシス**



Daiki
AXIS



ディスポーザーシステムとは？

ディスポーザーシステムとは、住宅の台所から発生する生ゴミをディスポーザーにて粉碎し、台所排水とまとめて処理して下水道または高度処理型合併浄化槽に放流するシステムです。



図1 ディスポーザー



図2 処理槽

ディスポーザーシステムを大きく分けると、生ゴミを粉碎するディスポーザー(図1)と粉碎した生ゴミと台所排水を処理する処理槽(図2)の2つに分かれます。

ディスポーザーシステムのメリット

● 生ゴミの貯留スペースが不要

台所で発生した生ゴミをその場で処理します。
収集日までの取り置きが不要です。



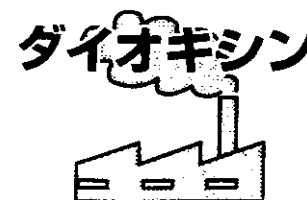
● 衛生的なキッチン

生ゴミの腐敗による悪臭の発生が激減
ゴキブリ・ハエ等の発生が激減
外に捨てないため、犬・ネコ・カラス等の散乱防止



● 地球環境への考慮

可燃ごみの減量による、焼却場でのCO₂の削減
ダイオキシンの抑制



※全ての生ゴミをディスポーザーシステムで処理できるものではありません。
(牛や豚などの皮・骨、大きな貝殻、食品以外のものなど)

ディスポーザーシステムの設置について

ディスポーザーシステムの設置については、適合評価を取得したシステムでないといけません。

※ディスポーザーシステムの設置を認めていない行政もあります。

弊社営業マンに御問合せ下さい。

今回紹介するディスポーザーシステムは最新(平成16年3月版)の適合評価を取得しています。適合評価番号：09-DIS-001(平成21年9月11日)

- 適合評価とは、社団法人 日本下水道協会が定めた「下水道のためのディスポーザ排水処理システム性能基準（案）」に基づいた性能試験を第三者評価機関で実施合格したもののおよびその追加変更またはOEMがあったものを、ディスポーザ排水処理システム適合評価委員会の審議を通して適合評価を行ったものです。

ディスポーザーの設置の注意点

ディスポーザーの設置については、下記の**注意点**があります。

- **外国製などの一部の流し台**には、ディスポーザーが取付けできない場合がございます。仕様を確認する必要があります。
- **スライドドアキッチン**などの場合、ディスポーザーの取付けのため。引き出しを**切り欠く**場合がございます。あらかじめ、ご了承下さい。
- 流し台の内部と処理槽付近に**100Vコンセント**が必要です。

ディスポーザーシステムの人員算定について

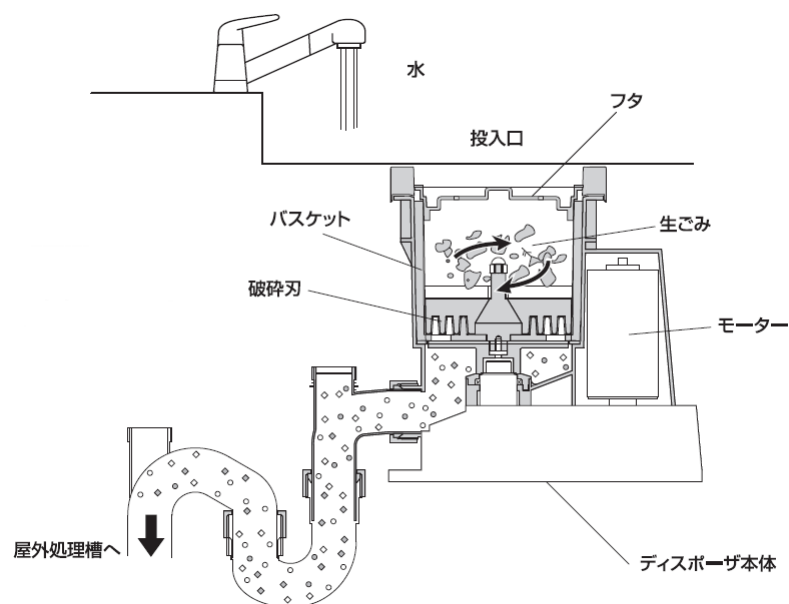
戸建ディスポーザーシステムの人員算定

厨房数 =1	N \geq 5	➡ DAM-5・・・1基
	居住人員予想可能な場合は居住予定人員	
厨房数 =2	N \geq 8	➡ DAM-5・・・2基
	居住人員予想可能な場合は居住予定人員	

合併浄化槽の人員算定とは異なります。

ディスポーザーシステムの仕組み①

ディスポーザー部



処理対象とする生ゴミ

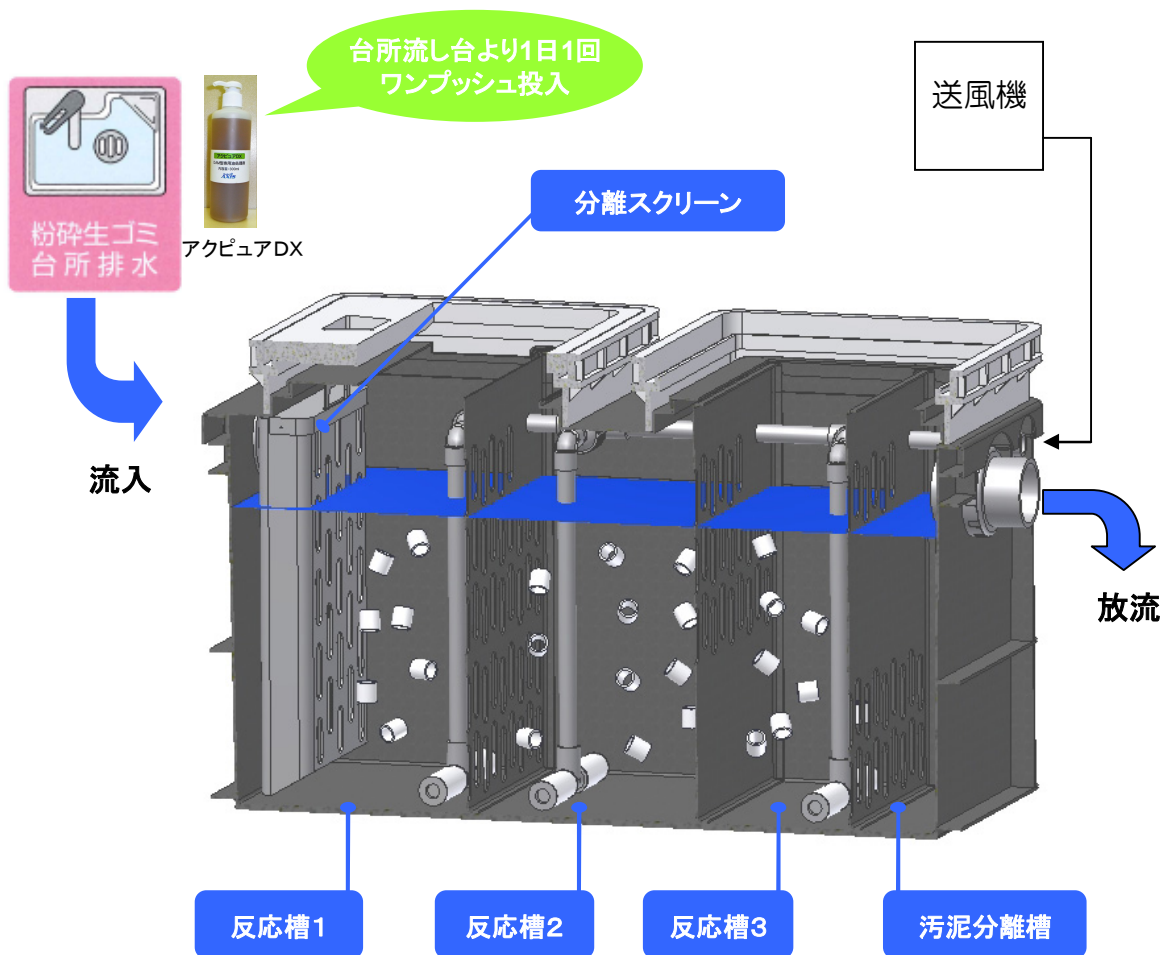
住宅の各住戸より発生する食品生ごみ
残飯、調理くず（麺類、野菜類、果実類、肉類、魚類など）
その他（だし昆布、茶殻など）

処理対象外生ゴミ

項目	品名
ディスポーザが作動しなくなったり、ディスポーザの刃を傷めるもの	スプーン・フォーク・王冠・プルトップ栓などの金属、コップ・瓶などのガラス片、茶碗・皿・箸置きなどの陶器片、石、砂またはそれらに類するもの
ディスポーザは作動するが、粉碎できずにディスポーザ内部に残るもの	鰻などの生魚の皮、生の鶏の皮、牛・豚の骨、あわび・さざえなどの硬い貝殻、卵の殻、バナナのへた(なり口)、とうもろこし・パイナップルの芯・皮、筍の皮、栗の皮、大量の枝豆、割り箸、豆腐・納豆などのプラスチック容器、竹串、爪楊枝、マッチ棒、輪ゴム、包装紙(ラップ)、アルミホイル、ビニール袋、発泡スチロール、トレイ、キッチンペーパー、針金、またはそれらに類するもの
ディスポーザや配管を傷めるもの	熱湯・熱い天ぷら油・熱いカレーなどの高温のもの、またはそれらに類するもの
排水処理部の処理機能を妨げるもの	多量の生クリーム・マヨネーズ、サラダ油・天ぷら油などの廃油、たばこの吸い殻・灰、大量の酸性・アルカリ性洗剤、防臭剤、大量の薬品、配管洗浄剤、またはそれらに類するもの

ディスポーザーシステムの仕組み②

処理槽部



分離スクリーン

流入排水中の比較的比重の大きい無機固形物を分離貯留します。
また、粉碎生ゴミ中に含まれる有機固形分を細粒化・可溶化する働きを持つ「分解促進剤」が入っています。

反応槽1～3

反応槽1にて排水中に含まれる比重の大きな無機固形物を分離貯留し、粉碎生ゴミ中に含まれる有機固形分の細粒化・可溶化を促進します。
また、分離後の排水は反応槽1から反応槽2、反応槽3へと順次移送されます。このとき排水中に含まれる有機物は、槽内の流動担体に付着した好気性微生物の働きによって吸着・分解します。

汚泥分離槽

排水処理によって発生した汚泥を重力分離します。

ディスポーザーの設置例



シンク下取付状況



スライドドアキッチン



観音開キッチン

処理槽の設置例

コンパクトなので設置場所を選びません。



内部稼働状況

処理槽の大きさ



※カサ上げ無の寸法です。

	DAM-5
全長 (mm)	830
全幅 (mm)	360
全高 (mm)	480



● 超コンパクト

ディスポーザーの使用法

アクピュアDX
ワンプッシュ



- 1** 生ゴミを入れる
- 2** 水を出す
- 3** 投入口にフタをする
- 4** スイッチを「ON」
- 5** スイッチを「OFF」
- 6** 水を止める

※上記使用手順は、標準的な手動給水タイプの場合です。他に全自動給水タイプもあります。

処理槽の維持管理について

消耗品



アクピュアDX・・・300mL×2個/年

液体タイプ：ディスポーザー使用時に生ゴミ投入口にワンプッシュ



アクライトLM・・・300g×2個/年

ペレットタイプ：点検時に処理槽に投入

※点検・清掃が2回/年程度必要になります。

ディスポーザーシステム標準価格

標準工事価格(新築時)

	仕様	標準価格
ディスポーザー	手動給水型	130,000
処理槽	DAM-5 送風機付属	240,000
工事費	ディスポーザー取付 処理槽埋設	35,000
合計		405,000

ディスポーザーと処理槽の接続配管は別途工事です。

キッチンの内部と処理槽付近に100Vコンセントが必要です。

消耗品価格

	仕様	標準価格	
アクピュアDX	300mL(約6ヶ月分)	1,500	
アクライトLM	300g(約6ヶ月分)	1,500	

送料別途

